大津市下水道事業５０周年記念事業報告書

平成２４年１月、本市の下水道事業は昭和３７年の事業着手から５０周年の節目を迎えました。これを記念し、「大津市下水道事業５０周年記念事業」を同年９月に開催いたしましたのでここにご報告いたします。

この記念事業は、より安全で安定した水処理システムをめざす下水道事業の役割や意義を市民や関係の皆様にご紹介することから、幅広い視点でこれからの「環境」と「人」の「環（わ）」を考える機会とし、環境意識の向上に寄与することを目的に実施したものです。

１．記念式典

平成２４年９月２９日(土)１０時～１２時、大津プリンスホテル（コンベンションホール「淡海」）にて、大津市下水道事業５０周年記念式典を開催いたしました。

当日は国土交通省、並びに滋賀県等からの来賓をお迎えし、関係団体や一般市民の方々も含め１５４名のご出席のもと、盛大に開催させていただくことができました。

式典は、越直美大津市長の下水道事業の重要性の訴えや関係各位のご尽力への感謝のあいさつに始まり、来賓の皆様からはねぎらいと一層の発展への期待を込めたご祝辞を賜りました。

また、企業局次長桂から「大津市下水道５０年のあゆみ」と題した報告を行い、古い工事現場等の写真がスクリーンで写し出されると、会場からは当時を懐かしむ声が上がりました。映像等で振り返る歴史は、技術的な進歩や数値の変化の紹介に留まらず、私たちの生活がいかに下水道によって支えられているかを会場の皆さまに伝える意義深いものでした。

式典の部の最後は、「未来に伝える下水道絵画」の表彰式を行いました。この絵画展は、大津市内在住の中学生以下を対象に、下水道に関する絵画を募集したものです。なかでも、市内小学校の数校は毎年６月頃に環境学習の一環として水再生センターを見学に訪れていることから、見学で学んだ水処理のしくみとともに、琵琶湖や水環境に対するメッセージ性の強い作品が多く集まったように思います。

慣れない舞台で緊張していた子どもたちも、越市長から賞状が授与されると、その顔に笑顔がこぼれ、記念すべき１日になったことと思います。　（絵画展の詳細は次ページをご覧下さい。）

式典の部に続いて、社団法人淡水生物研究所所長の森下郁子氏をお迎えし、記念講演会を開催いたしました。

日本はもとより世界の河川の風土とそこに暮らす人びとを調査・研究され、河川政策や環境保全に対する積極的な提言で知られる森下所長は、生態系の保全と下水道の役割を分かりやすくご講演くださいました。

次　　第

【第１部】

開式の辞
市民憲章斉唱
市長式辞
市議会議長挨拶
来賓祝辞
来賓紹介
大津市下水道５０年のあゆみ
表彰「未来に伝える下水道絵画」入賞者
閉式の辞

【第２部】

記念講演
美しい環境・生態系の保全のために
～水を再生する下水道の役割～
森下郁子　氏
（社団法人淡水生物研究所所長、工学博士）

市長式辞

絵画表彰式

２．未来に伝える下水道絵画展

５０周年記念事業の一つとして、市内在住の中学生以下を対象に、日常生活のなかで水の大切さや下水道に関する事柄等を自由に描いていただく「未来に伝える下水道絵画」を募集し、水再生センター会議室に展示をしました。

この絵画展は、未来を担う子どもたちの環境意識の向上に寄与することを目的に、平成２４年６月１日から作品募集を開始、２つの小学校、１つの幼稚園からの団体応募を含む、９４点の応募がありました。審査委員会（大津市企業局内下水道事業５０周年イベント実行委員会）で審査の結果、以下の方々の作品がそれぞれ選ばれました。

【最優秀賞】
志賀小学校４年　山下かやの　さん
【優秀賞】
堅田幼稚園年長　東　舞莉　さん
晴嵐小学校４年　上山　未桜　さん
膳所小学校４年　柴田　真衣　さん
志賀小学校４年　篠原　幸　さん
志賀小学校４年　飛田　媛香　さん
志賀小学校４年　豊田　菜月　さん
晴嵐小学校４年　新田　泰河　さん
平野幼稚園年長　山本　侑生　さん
志賀小学校４年　芳野　達也　さん
【展示期間】
平成２４年９月２９日（土）
～１０月５日（金）

３．記念植樹

大津市下水道事業５０周年記念式典終了後、水再生センター玄関前にて記念植樹を行いました。

植樹式には、越市長、津田新三市議会副議長、地元の大津市公共下水道事業終末処理場運営協議会を代表して小西晴弥氏、「未来に伝える下水道絵画」最優秀賞を受賞された山下かやのさん、野村公営企業管理者職務代理者の５名が参加され、好天に恵まれるなか、ヤマボウシ２本の鍬入れを行いました。

ヤマボウシは５月から６月にかけて白い花を咲かせます。過去の水再生センター敷地内の駐車場整備工事に伴い撤去したヤマボウシにちなんだもので、可憐な花を咲かせるのを待ち遠しく思わせました。

なお、ヤマボウシ１本は地元の有志の方からご寄付をいただいたものであり、改めてお礼を申し上げるとともに、本市の下水道事業に多大なご理解とご協力を頂いています水再生センター地元の皆さまとのつながりを今後も大切にしていきたいと考えます。

絵画表彰式集合写真

最優秀賞作品

未来に伝える下水道絵画展覧会場

記念植樹式

４．下水道５０周年フェスタ

記念式典と並行して、水再生センター及びなぎさ公園（市民プラザ）にて、下水道５０周年フェスタを開催いたしました。

下水道や水環境について、楽しく学べる企画等を準備し、約４００名の方に来場いただきました。

①まなぶくんスクール in なぎさ
- 生き返る水！大型紙芝居＆水再生センター探検ツアー
（参加者：４０名）
- 残暑を吹き飛ばせ！竹を使って水遊び
（参加者：３３名）
- ヨシ笛工作教室
（参加者：２２名）

②マンホールをねらえ！
小学生以下を対象に、下水道の資機材を玉入れのかごに見立て、人気のゆるきゃらと玉入れにチャレンジしてもらいました。
（参加者：５０名）

③ヨシ笛演奏会

④ふれあい移動動物園

⑤協力団体ブース
下水道に関する展示と地元の環境こだわり食材を使った食物を出店。
【資機材展示】
- 株式会社昭建 様
- 一般社団法人滋賀県下水道管路維持協会様

【食物出店】
- 中村食堂　様
- いか光　様

⑥水のみくらべ
市内の３箇所の浄水場から水道水を直送し、飲み比べによる「きき水」を実施。
（参加者：７５名）

⑦今昔アルバム上映会
下水道工事写真を通して見る、大津の風景の移り変わりを上映。

秋の好天に恵まれた１日、小型ショベルカーへの乗車やゆるきゃらとの玉入れ等、この日だけの貴重な体験に、会場は子どもたちの笑顔と笑い声であふれました。

また、会場の一つである水再生センター屋上公園は、芝生広場やテニスコート等を備えた子どもたちが安心して遊べる施設です。これを機会に、多くの方にご利用いただき、琵琶湖の眺望を楽しんでいただければと思います。

大型紙芝居

マンホールをねらえ！

協力団体ブース

水のみくらべ

今昔アルバムより

５．大津市下水道５０年のあゆみの制作

また今回、大津市下水道事業５０年を記念し、その歴史等をまとめた記念誌の制作を行いました。

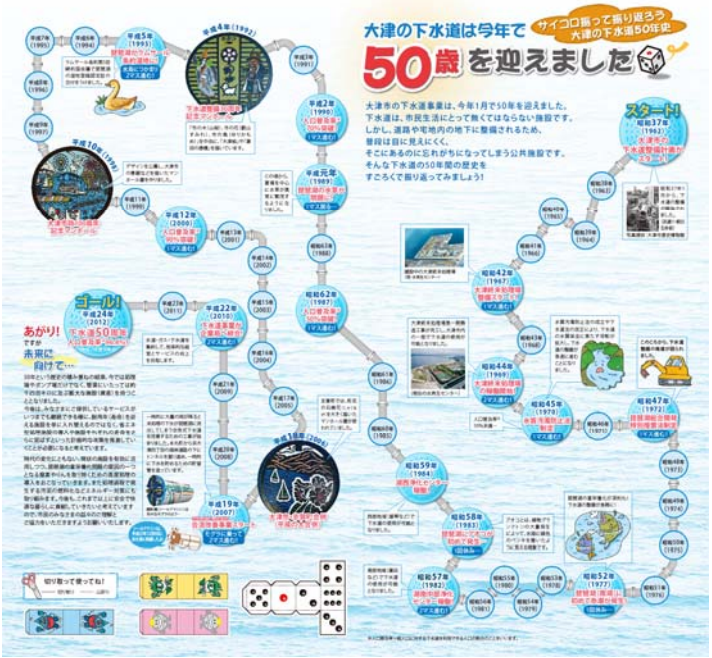
記念誌では、本市下水道事業の歴史のみをとりあげるのではなく、将来を展望する視点に立ち、現在、重点的に取り組んでいる事業も紹介しています。また、お客さまとのふれあいの機会につながりますよう、企業局で発行している広報誌や継続的に実施しているイベントなどをご紹介するなど、親しみやすい記念誌となるよう心がけました。

更には、表紙に「未来に伝える下水道絵画」の最優秀賞作品を使用するなど、絵画展開催の主旨との相乗効果をねらった工夫もいたしました。

また、下水道施設の概要や下水道事業の財政状況等を掲載したリーフレット「大津市の下水道２０１２」をあわせて制作しました。これまで本市の下水道事業を総括的に紹介できる資料がありませんでしたので、これを機会にリーフレットを制作し、事業推進による数値変更にも対応できる、長期的な使用が可能な仕上がりとしました。裏面には、遊びながら知ってもらえるよう大津市下水道の歴史を「すごろく」で表し、琵琶湖や水環境に関する幅広い話題も提供しています。

記念誌とリーフレットは、大津市下水道事業５０周年記念式典来場者へ配付しましたが、今後は小学校等への配布やホームページへの掲載等により、啓発資料として更に幅広く活用していく予定です。

記念誌『大津市下水道 50 年のあゆみ』表紙



リーフレット「大津市の下水道２０１２」裏面

６．組織体制

【平成２４年１月】

下水道事業５０周年記念下水道フェスタ企画委員会を設置。

■　目的

①　下水道フェスタ業務委託のための仕様書（案）の作成

②　５０周年記念冊子作成業務委託のための仕様書（案）の作成

③　５０周年記念冊子の構成検討

■　委員

企　業　総　務　課：足立副参事
経　営　経　理　課：東副参事
営　業　開　発　課：裏川副参事
下 水 道 整 備 課：山下主査
水再生センター：葛口主幹
下水道計画管理課：田中参事、鬼塚副参事
　　木内主査、川添技師

■　経過

第１回会議：平成２４年１月２３日
第２回会議：平成２４年２月１６日
第３回会議：平成２４年３月１５日

【平成２４年５月】

下水道事業５０周年記念イベントを実施運営する組織として、下水道事業関係所属にて次の３つの委員会を設置。

（１）　下水道事業５０周年記念イベント実行委員会

■　所掌事務

①　下水道事業５０周年記念イベントに関する方針の決定

②　業務委託プロポーザル審査

③　「未来に伝える下水道絵画」審査

④　協力団体審査

■　委員

別表のとおり

■　経過

第１回合同会議　　:平成２４年５月１４日
第１回実行委員会会議:平成２４年６月２０日
第２回合同会議　　:平成２４年７月１８日
第２回実行委員会会議:平成２４年８月１０日
第３回実行委員会会議:平成２４年９月１８日

（２）　下水道事業５０周年記念イベント推進委員会

■　所掌事務

①　下水道事業５０周年記念イベントの運営に関すること

②　イベントの広報活動に関すること

③　企業局の PR 事業に関すること

④　記念冊子及びリーフレット作成に伴う資料収集に関すること

■　委員

別表のとおり

■　経過

第１回合同会議　　:平成２４年５月１４日
第１回推進委員会会議:平成２４年６月２７日
第２回合同会議　　:平成２４年７月１８日
第２回推進委員会会議:平成２４年９月　５日

（３）　下水道事業５０周年記念誌他編集委員会

■　所掌事務

記念冊子及びリーフレットの原稿作成及び編集、校正作業

■　委員

別表のとおり

■　経過

第１回合同会議　　:平成２４年５月１４日
第１回編集委員会会議:平成２４年５月１４日
第２回編集委員会会議:平成２４年５月２２日
第３回編集委員会会議:平成２４年５月３０日
第４回編集委員会会議:平成２４年６月　７日
第５回編集委員会会議:平成２４年６月２１日
第６回編集委員会会議:平成２４年６月２７日
第７回編集委員会会議:平成２４年７月　４日
第８回編集委員会会議:平成２４年７月１３日
第２回合同会議　　:平成２４年７月１８日
第９回編集委員会会議:平成２４年８月　９日

（別表）

所　属	実行委員会	推進委員会	編集委員会
企　業　局	次長 桂　　正治◎	―	―
企業総務課	課長 山極　正勝	主事 五十嵐隆夫	―
経営経理課	課長 井上　英男	副参事 東　　弘典	主事 村島　仁美
料　金　課	課長 杉江　　進	主幹 上田　善彦	―
営業開発課	課長 白井　浩幸	副参事 増田　　勝	―
下　水　道 雨水対策室	―	主査 福嶋　　真	―
下　水　道 計画管理課	管理監 西村　　浩○	参事 亀塚　秀則◎ 参事 田中比呂志○ 主査 木内さおり	主査 山川　順一 主任 藤澤　太郎 主事 髙谷　洋平
下　水　道 整　備　課	課長 百田　郁夫	主査 田中　　拓 主任 浦坂　一央	参事 山脇　清和
水　再　生 セ ン タ ー	所長 吉江　昌弘	主幹 葛口　　厚 技師 山田　　創	―
委員合計	8 名（7 課）	12 名（8 課）	5 名（3 課）

7．記録写真

大津市下水道事業50周年記念式典

大津市下水道事業50周年記念式典
Prince Hotel

大津市下水道事業50周年記念式典

大津市下水道事業50周年記念式典

大津市下水道事業50周年記念式典
Prince Hotel

大津市下水道事業50周年記念式典
Prince Hotel

大津市下水道事業50周年記念式典

大津市下水道事業50周年記念式典

記念植樹式会場

消毒槽

OISU CITY WATER-SUPPLY & GAS
水のみくらべコーナー

８．おわりに

下水道事業５０周年記念事業は、昨年度に実施したプレイベント「下水道フェスタ」を含めると約１年を、その準備期間に費やしました。

この５０周年という節目に居合わせた下水道事業関係８課の職員が、これまで培った知識と経験、アイディアを生かし取り組んだ記念事業でしたが、まずは５０年を支えて下さった市民の皆さま、事業関係者の皆さま、そして諸先輩方に改めてお礼を申し上げます。

かつて、一課で所管していた時代もあった下水道事業は、今では関係課が８課にも及ぶようになり、計画、工事から維持管理、更には使用料徴収等多岐に渡る下水道事業の全体を見渡すことが難しい状況にもあります。それを、記念事業を通じた８課のつながりと、当日の運営により、お客さまと同じ視線で見て、学ぶことのできた、職員にとっても大変貴重な機会であった思います。

また、フェスタ当日は秋の行楽やイベントシーズンと重なったこともあり、目標としていた来場者数の半分にも届きませんでしたが、ご来場いただいたお客さまの様子を伺うと、十分に満足いただける内容であったと感じています。それは、事業内容を検討するなかで、常にお客さまの視点を心がけ、行政のみならず関係団体の皆さまや市内学校等から事業の実施のために、多大な御協力をいただき、心の通った推進が出来たためではないかと考えています。

これまで、積極的な建設を進めてきた本市の下水道事業は、これから管理の時代を迎え、いかに効率よく計画的に管理していくかが１つの課題です。よりお客さまの視点にたった事業展開が求められるなか、この日が、お客さまと普段目にする機会の少ない下水道をつなぐ、記憶に残る日となることを願い、事業報告といたします。

最後になりましたが、事業実施に伴い御協力いただきました関係課の皆さまに厚くお礼を申し上げます。

（事業課：下水道計画管理課）